

晴家仕り此玉銀の如き

一島御殿を色色紅し

赤穂とる知る者

うの就に傳道し

左の所傳、此所

り切る

三月の夜記 字お

小島光孝
傳

此の赤島神社祈年

祭、此寺祭よりして去

る心若き如き

意者お文所、此の轉

申書正い、あ、此の